

# モニタリング結果報告書

施設名 : 県立七沢森林公園

指定管理者 : (公財) 神奈川県公園協会

施設所管課 (事務所名) : 厚木土木事務所

(平成23年度 上半期)

## 管理運営状況総括

今期の指定管理者の管理運営状況 (1~9の結果を踏まえ、判定してください)

A

- A : 提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。  
B : 提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。  
C : 提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。  
D : 提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

### 1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考 (確認事項等)
4月	5月10日	5月27日	現地確認・月報等で良好に業務が行われていることを確認した。
5月	6月10日	6月28日	現地確認・月報等で良好に業務が行われていることを確認した。
6月	7月10日	7月28日	現地確認・月報等で良好に業務が行われていることを確認した。
7月	8月10日	8月26日	現地確認・月報等で良好に業務が行われていることを確認した。
8月	9月10日	9月26日	現地確認・月報等で良好に業務が行われていることを確認した。
9月	10月10日	10月26日	現地確認・月報等で良好に業務が行われていることを確認した。

### 2 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載する。

#### <提案内容の概要>

- ① 県民に潤いと安らぎを与える安全安心で快適な公園づくりに努める。
- ② 特性と課題を踏まえた維持管理を実施する。
- ③ 利用促進事業の充実
- ④ 地域や関係機関との連携強化に努める。

#### <実施状況>

- ① 七沢森林公園での最大の課題であるヤマビル被害を減らすため、木酢液の散布を行うと共に落ち葉収集や除草を徹底し、吸血による被害者を前年比56%と減少させた
- ② 循環型管理を実施するため、枝葉や落ち葉の堆肥化、伐採木の木炭化を進め木炭を3,000kg、木酢液生産4200生産し、炭はバーベキューに、木酢液はヤマビル駆除に活用した。
- ③ 4月に計画した「さくら祭り」については東日本大震災の影響で中止したが、民話館においてはわらべ唄、お琴の演奏会などを新規に実施し好評をかくしている。
- ④ 公園施設利用者や地域の自治会などを対象に「七沢森林公園運営検討会議」を開催し、課題や要望などの声を聞いた。また、5月からは東丹沢七沢旅館組合と覚書を締結し、双方の施設の利用者に対し割引きすることにした。

**(継続用紙)**

＜提案内容の概要（今後実施予定のもの）＞

- ①七沢森林公園の最大のイベントである、森の祭りを成功させる。
- ②循環型管理を実現しヤマビルによる吸血被害をなくすため、落ち葉の回収、伐採木の木炭化を進める。
- ③七沢森林公園の管理運営に対し地域や利用者の声を反映させていくため、「七沢森林公園管理運営会議」の設立に向け検討して行く。

＜実施状況（今後実施予定のもの）＞

- ①実施に向け実行員会で検討している。
- ②堆肥化施設や炭窯等の施設を活用し着実に実行して行く。
- ③七沢森林公園運営検討会議を実施しており、七沢森林公園運営会議の設立に向け行動していく。

3 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収入額				支出額	収支差額
	収入合計	指定管理料	利用料金	その他収入		
年間予算額 今期	78,720	74,220	0	4,500	78,720	0
前期	77,250	73,000	0	4,250	77,250	0
上(下)半期 予算額	41,046	37,746	0	3,300	41,046	0
4月	5,776	5,321	0	455	5,132	644
5月	6,959	6,150	0	809	6,831	128
6月	7,653	7,334	0	319	7,552	101
7月	7,465	7,076	0	389	5,759	1,706
8月	5,493	5,160	0	333	5,190	303
9月	7,229	6,705	0	524	5,816	1,413
今年度 半期計	40,575	37,746	0	2,829	36,280	4,295
前年度 同期計	41,037	38,166		2,871	37,641	3,396

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
- 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ①年間予算額における収支差額が0でない場合は、その理由を記載する。
- ②今年度半期計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し詳細に記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ③今年度半期計における収入額又は支出額が前年度対比30%以上プラス又は、マイナスとなっている場合は、理由を分析し、詳細に記載する。

<意見等>

- ①該当なし
- ②運営管理費の執行(委託費)が計画に対して進捗が低い。ため。(発注はしているが下半期に支払うものが約150万円)・人件費の減少(超過勤務他の手当、賃金の減が、約90万円など)・節電などによる光熱水費の減少(約30万円)
- ③該当なし

＜参考＞

本施設について県が支出した（する）修繕費等

30万円以上の修繕費等については、県が支出することと基本協定で定めている。施設の状態をよりの確に把握するため、県が支出した修繕費等についても参考に記載している。

- 1 県が支出した施設の修繕費等の金額及び工事内容を記載する。
- 2 「金額」欄は、半期ごとの総額を記載し、「工事箇所・内容」欄には、主な工事とその金額をカッコ書きで記載する。

	金額	工事箇所・内容
上半期	498千円	公園北側に設置している上水道設備機器の補修 (498千円)
下半期		
総額	498千円	

（今期に行った資本的な収入及び支出等の状況）

⇒該当なし

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。

支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。

積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

#### 4 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
4月	22,394人	24,087人	△7.0%
5月	28,334人	29,831人	△5.0%
6月	19,558人	20,251人	△3.4%
7月	19,157人	17,628人	8.7%
8月	20,997人	19,584人	7.2%
9月	23,047人	16,939人	36.1%

	目標利用者数	利用者数	前年同月利用者数	目標対比増減率	前年対比増減率
今年度上半期計	なし	133,487人	128,320人		4.0%
今年度下半期計					

#### 利用状況に関する意見等

- ①今年度上(下)半期計の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由及び対応策を分析し記載する。(特に、理由の記載にあたっては、各月の状況を分析し、わかりやすく具体的に記載する。)
- ②目標利用者数を下回った場合は、その理由を記載する。  
 なお、目標利用者数を定めていない場合は、未記入もやむを得ないが、次回以降は記入する。

<意見等>

①②該当なし

#### 5 苦情・要望等の状況

受付件数(うち施設所管課受付分)

報告月	口頭		文書			合計	
	対面	電話	手紙	メール	アンケート		
4月	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0	(0)
5月	(0)	(0)	(0)	1 (0)	(0)	1	(0)
6月	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0	(0)
7月	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0	(0)
8月	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0	(0)
9月	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0	(0)
合計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1	(0)

## 6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

（類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなど、特に注意すべき場合に記載する。）

分野	概要	対応状況
施設・設備		
職員対応		
事業内容		
その他	・バーベキュー場で子供たちがボール遊びをしたことへの苦情	風の強い日、乾燥している日などの埃が舞いやすいときなどは、食事中の炉の近くでは遊ばないよう指導していくということで、理解していただいた。

## 7 事故や不祥事等の発生状況

（利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。）

発生日	概要・対応状況等
4月 12日	管理員が支障木の伐採作業中、足をすべらせ、チェンソーで左手人差し指を裂傷した。軽度の裂傷で即日作業に復帰した。
5月 13日	管理員が枯れ枝の除去作業中、木から落下し頭部に切り傷、背中を打撲した。幸い軽度の傷と打撲で翌日から作業に復帰した。
月 日	
月 日	
月 日	

## 8 随時モニタリングの実施状況

〔 事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。 〕

⇒該当なし

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日			
月 日			
月 日			

## 9 下半期の所見等

〔 1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。 〕

指定管理者	<p>年度当初は東日本大震災の影響もあり、入園者が少なめであり、さくら祭りも中止した。</p> <p>公園管理を実施して行く中で、管理員2名の事故もあり安全管理に課題があった。</p> <p>そのため、全職員を対象とする安全会議を開催し、安全教育を行い、2度と事故を起こさないとの誓いをした。</p> <p>今期の管理の重点目標は来園者をヤマビルの吸血による被害を最小限にとどめることに重点を置きさまざまな対策を講じてきたが、初期の目的は達成出来たと考えている。</p>
施設所管課	<p>日常の維持管理等が行き届いていることから、ヤマビルの吸血被害が最小限に抑えられている。また、新しく地元旅館組合との間で双方の施設を利用した場合、その利用者に対し割引くサービスを提供するなど、地元を巻き込んだ形で公園利用者の利用促進等に取り組み、来園者の増加等に繋がっているところが非常に評価できるところである。</p> <p>今後ともより一層、来園者の増加を図るべく努力をすると共に、職員等に対する安全管理に努めて欲しい。</p>